

第四十一回 貴族院議事速記録第二十二號

大正八年三月二十一日(金曜日)

午前十時六分開議

議事日程 第二十二號 大正八年三月二十一日

午前十時開議

第一 大正七年勅令第三百七十三號(承諾ヲ求ムル

件)(衆議院送付)

會 議 委員長報告

第二 道路法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 委員長報告

第三 時局ノ影響ニ因ル地方税制限擴張ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 委員長報告

第四 私立學校用地免租ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 委員長報告

第五 耕地整理法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續 委員長報告

第六 地租條例中改正法律案(衆議院提出)

第一讀會ノ續 委員長報告

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ報告ヲ致サセマス
〔成瀬書記官朗讀〕

昨二十日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

執達吏規則中改正法律案

執達吏ノ手数料及立替金増額ニ關スル法律案

同日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

醫師法中改正法律案

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

利息制限法中改正法律案

煙草專賣法中改正法律案

貴族院議事速記録第二十二號

大正八年三月二十一日

報告

大正七年勅令第三百七十三號(承諾ヲ求ムル件)

會議

四一一

織物消費税法中改正法律案

同日本院ニ於テ否決シタル左ノ衆議院提出案ハ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

未成年者飲酒取締法案

同日本院ニ於テ可決シタル工業原料植物研究所設置ニ關スル建議ハ文書ヲ以テ即日之ヲ政府ニ提出セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

私立學校用地免租ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵吉井 幸藏君 副委員長 子爵野村 益三君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

高等諸學校創設及擴張費支辨ニ關スル法律案可決報告書

私立學校用地免租ニ關スル法律案可決報告書

耕地整理法中改正法律案可決報告書

地租條例中改正法律案可決報告書

大正七年勅令第三百七十三號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

請願文書表第九回報告書

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

阿片法中改正法律案

大正四年法律第十六號中改正法律案

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、日程第一、大正七年勅令第三百七十三號(承諾ヲ求ムル件)衆議院送付、會議、委員長報告、柳澤伯爵

大正七年勅令第三百七十三號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年三月二十日

右特別委員長

伯爵柳澤保惠

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵柳澤保惠君演壇ニ登ル〕

○伯爵柳澤保惠君 御報告ヲ申上ゲマス、大正七年勅令第三百七十三號、此委員會ハ昨日開キマシテ直チニ可決イタシマシタ、承諾ヲ與フルコトニ決議

ニナリマシタ、此勅令ハ御承知ノ如クニ昨年米價暴騰ノ際ニ於キマシテ發布
ニナリマシタ緊急勅令デアリマス、米及粳ノ輸入ニ對シマシテ免稅又ハ減稅
ノ勅令デゴザイマス、一昨日本院ニ於テ私が御報告申上ゲマシタ大麥小麥及
小麥粉ノ輸入ニ對シマシテ稅ヲ減免スル法案ノ時ニ申上ゲマシタ通りニ、是
ハ全ク同一ノモノデアリマス、但シ是ハ昨年緊急勅令デ發布ニナリマシタノ
デアリマシテ、此勅令ニゴザイマス通り「勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ」ト云フコ
トガゴザイマスガ、是ハ本年十月三十一日マデニナツテ居ルノデアリマス、政
府ハ必要ヲ認メラレマシテ、或ハ期間ヲ延長スルコトノ爲ニ此承諾ヲ求メラ
レタノデアリマス、御承知ノ如クニ本文ニゴザイマス通り「當分ノ内勅令ヲ
以テ期間ヲ指定シ」トゴザイマス、昨年ノ此緊急勅令ニ基キマシテ發布サレ
マシタル勅令ハ十月三十一日ノ指定デアリマスルガ、勿論此必要ガナイト云
フコトノ御認ガ政府ニアレバ此提案ハナイ譯デアリマス、併ナガラ或ハ斯様
ナ必要モアラウカト云フ將來ノ慮ヨリシテ出サレタノデアリマス、勿論米ハ
政府ノ言明ニ依リマスルト、矢張り本年モ五六百万石足りナイ見込デアリマ
ス、故ニ外米ヲ時機ニ應ジマシテ滑ニ輸入イタシマシテ其調節ヲ圖ラウトス
ルノデアリマス、假ニ十月三十一日ノ期限ニ至リマシテ、最早此期間ヲ延長
スル必要ナシト云フコトデアリマスレバ、此所デ斷絶スルノデアリマス、將
來例ヘバ來年ニ於テ斯様ナル勅令ノ必要ヲ感ジマスル時ガ起リマシテモ此勅
令ハ働カナイコトニナルノデアリマス、是ハ御了承ヲ願ヒタイノデアリマス、
米及粳トゴザイマスガ、粳ノ輸入ハナカッタノデアリマス、米ノミデアッタサ
ウデアリマス、米ハ百斤ニ付テ一圓、即チ一石二圓半ノ輸入稅デアリマスノ
ヲ、低減デナク免除ニナツタノデアリマス、茲ニ、低減又ハ免除トゴザイマスガ
低減ニ非ズシテ實際免除ニナツタノデアリマス、尙ホ委員會ニ於キマシテハ此
輸入ノ時期ノコト、又勅令發布後ノ外米輸入額、過去ノ輸入總額、内地貯藏
米ノコト、現今ノ狀況ト云フヤウナコトニ付テ御質問ガゴザイマシタ、數量
ニ關シマスコトハ茲ニ材料ヲ所持シテ居リマスガ、單ニ合計ダケヲ申上ゲテ
置キマス、緊急勅令發布後ニ於キマシテ外米ノ輸入ノ總計ヲ申シマスルト、
大正七年十一月ニハ約六十一万石デアリマス、十二月ガ四十八万石、本年一
月ガ七十万石、端數ハ申上ゲマセヌ、二月ガ合計五十餘万石、三月半バ迄即
チ今月半バ迄二十六万石、合計大正七年十一月ヨリ本年三月中旬マデニ外
米輸入ガ約二百六十餘万石這入ッタ譯ニナツテ居ル、尙ホ四十一年ヨリ大正六

年ニ至リマスル所ノ平素ノ外米輸入額ニ付テハ數字ヲ持ッテ居リマスガ、是ハ
省略イタシマス、御所望トアレバ申上ゲルヤウニ致シマス、其他委員會ニ於
テハ細カイコトモゴザイマシタガ、別段、格別申上ゲル程ノコトモゴザイマ
セヌノデ、省略イタシマス、要シマスルニ委員會ニ於テハ政府ノ此提案、承
諾ヲ求ムルニ付テノ提案ヲ適當ト認メマシテ承諾ヲ與ヘルコトニ決議ニナ
タ譯デアリマス、ドウゾ御賛成ヲ願ヒタウゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ニ承諾ヲ與ヘルコトニ對シテ御異存ゴザイマ
セヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 此際諸君ニ御諮リ申シタイコトガゴザイマス、唯
今書記官ヲシテ報告ヲ致サセマシタ通り昨日衆議院ヨリ阿片法中改正法律
案、大正四年法律第十六號中改正法律案ヲ受領イタシマシタ、此際議事日程
ヲ變更イタシテ此兩案ノ第一讀會ヲ開キタク存ジマス、御異議ハゴザイマセ
ヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ阿片法中改正法律案、政府提出、衆議院送
付、第一讀會ヲ開キマス、本日モ通牒文ノ朗讀ハ省略イタシタク考ヘマス、
御異議ハゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

「左ノ送付文及議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之
ニ倣フ」

阿片法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ修正議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付
候也

大正八年三月二十日

衆議院議長 大岡育造

阿片法中改正法律案

阿片法中左ノ通改正ス

第三條中「賣下クルモノトス」ヲ「賣下ケ又ハ交付スルモノトス」ニ、「政府ノ賣下ケタル阿片ノ外ハ」ヲ「阿片ハ政府ノ賣下ケタルモノ又ハ交付シタルモノニ非サレハ之ヲ」ニ改ム

第三條ノ二 阿片ハ内務大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外之ヲ輸出スルコトヲ得ス

第五條中「卸賣人」ヲ「醫藥用阿片販賣人」ニ改ム

第六條 醫師、齒科醫師、獸醫、藥劑師又ハ製藥者醫藥用阿片ヲ要スルトキハ○行政官廳ノ證明ヲ受ケ醫藥用阿片販賣人ニ賣渡ヲ請求スヘシ

醫藥用阿片販賣人販賣用ノ阿片ヲ目的以外ニ供セムトスルトキハ行政官廳ノ許可ヲ受クヘシ

第六條ノ二 地方長官必要ト認ムルトキハ内務大臣ノ認可ヲ受ケ醫師、齒科醫師、獸醫、藥劑師又ハ製藥者ニ對シ醫藥用阿片ヲ賣下クルコトヲ得

第七條 醫藥用阿片ハ第六條第一項若ハ前條ニ依ル場合又ハ命令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外醫師、齒科醫師又ハ獸醫ノ處方箋ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ讓渡シ又ハ讓受クルコトヲ得ス

第七條ノ二 醫藥用阿片販賣人ハ第六條第一項ニ依ル請求ヲ受ケタル場合ニ於テ正當ノ事由ナクシテ醫藥用阿片ノ賣渡ヲ拒ムコトヲ得ス

第七條ノ三 醫藥用阿片販賣人ハ政府ノ定メタル價格ヲ超エテ醫藥用阿片ヲ販賣スルコトヲ得ス

第八條 醫藥用阿片販賣人ハ政府ノ封緘ヲ施シタル醫藥用阿片ノ容器ヲ開披シ若ハ改裝シ又ハ破毀スルコトヲ得ス

醫藥用阿片販賣人ハ政府ノ封緘ヲ施シタル醫藥用阿片ニシテ封緘ノ無効トナリタルモノ又ハ容器ヲ改裝シタルモノヲ販賣スルコトヲ得ス

第八條ノ二ニ左ノ一項ヲ加フ
前項ニ依リ賣下ヲ受ケタル阿片ハ命令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外之ヲ讓渡シ又ハ讓受クルコトヲ得ス

第八條ノ三 官廳又ハ官立ノ病院若ハ學校ニ於テ阿片ヲ要スルトキハ命令

ノ定ムル所ニ依リ交付ヲ受クヘシ

第九條 第三條第二項又ハ第三條ノ二ニ違背シタル者ハ二年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

阿片ヲ輸入シタル者罰前項ニ同シ

第十條 第三條第二項ニ違背シテ所有又ハ所持スル阿片ハ之ヲ沒收ス

第十條ノ二 第一條、第六條第二項、第七條乃至第八條又ハ第八條ノ二第二項ニ違背シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十二條 削除

第十二條ノ五 第十二條ノ二又ハ第十二條ノ三ニ依ル場合ニ於テハ懲役、禁錮又ハ拘留ニ處スルコトヲ得ス

第十三條ノ六 第十二條ノ二乃至第十二條ノ四ノ規定ハ第九條ノ犯罪ニ付之ヲ適用セス

第十三條中「醫藥用阿片卸賣人」ヲ「醫藥用阿片販賣人」ニ改ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ醫藥用阿片卸賣人タル者ハ第五條ニ依リ指定ヲ受ケタル醫藥用阿片販賣人ト看做ス

本法施行ノ際現ニ醫藥用阿片卸賣人ニ非サル藥劑師又ハ藥種商ニシテ醫藥用阿片ヲ所有スルモノハ本法施行ノ日より三十日以内ニ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ニ買上ヲ請求シ又ハ醫藥用阿片販賣人、醫師、齒科醫師、獸醫、藥劑師又ハ製藥者ニ讓渡スルコトヲ得

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 阿片ノ賣下ニ付キマシテハ、阿片法制定以來ノ實狀ヲ見マスルニ、年々賣下ノ數量ハ多クモ三百貫ヲ超エタコトハナイノデアリマシテ、而モ需給ノ關係上何等差支アル點モナカッタノデゴザイマス、然ルニ此大戰以來俄ニ其數量ヲ増シマシテ、大正三年以後一箇年ノ阿片調製數量ハ五百貫ニ達シマシタ、單リ數量ガ増加イタシタニ止ラズ、常ニ品ノ拂底ヲ告ゲマシテ、市價ハ益々騰貴イタシ定價ノ五倍以上ニモ達スルト云フ有様デゴザイマス、今日ノ儘ニ致シマスレバ、醫藥阿片ノ普及ヲ妨ゲ、公衆衛生上支障ヲ來タス虞ガアルノミナラズ、或ハ其取締ノ規則ノ不十分ナル點ヨリシテ密輸出等モ行ハレヤセヌカト云フ虞モゴザイマス、ソレ故茲ニ本法ノ改正ヲ致シマシテ、藥品營業者間ニ相互賣買受授ヲ許シテ居リマシタコトヲ此

度ハ禁止イタシマシテ、御賣人ヲ改メテ販賣人ト致シテ、賣買上ノ取締ヲ嚴密ニ致シマシタ、而モ今日マデハ政府デ封緘イタシマシタノヲ小別ケヲ致シテ賣ルコトヲ許シテ居リマシタガ、茲ニモ弊害ガアルト考ヘマスルノデ、今後ハ政府封緘ノ儘定價ヲ以テスルニ非ザレバ賣渡スコトガ出來ナイ、斯ウ云フ箇條ヲ設ケマシタ、尙ホ罰則ノ中ニ於キマシテモ、體刑ヲ加ヘマシテ以テ本法取締ノ目的ヲ達シタイト云フ考デゴザイマス、之ニ對シマシテ衆議院ニ於キマシテ第六條、第九條ニ修正ヲ加ヘ、尙ホ第十二條ノ六ヲ追加セラレマシタノデアリマスルガ、何レモ相當ナ修正ノ事柄デ亦餘リ大キナル事デモアリマセス、依ッテ政府ハ此修正ニ同意ヲ致シマシタ、右様ナ趣意ヲ以テ改正ヲ致サムトスル趣意デゴザイマスルガ、ドウゾ御審議ノ上御賛成ヲ願ヒタウゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 別ニ御質問モナイト認メマスカラ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

〔岡書記官朗讀〕

阿片法中改正法律案特別委員

伯爵兒玉 秀雄君 子爵五條 爲功君 子爵藪 篤 麿君
子爵米倉 昌達君 男爵石黒 忠恵君 男爵船越 光之丞君
男爵千秋 季隆君 山之内 一次君 西久保 弘道君

○議長(公爵德川家達君) 大正四年法律第十六號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會

大正四年法律第十六號中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
大正八年三月二十日

衆議院議長 大岡育造

貴族院議長公爵德川家達殿

大正四年法律第十六號中改正法律案

大正四年法律第十六號中左ノ通改正ス

「二千四百萬圓」ヲ「五千四百萬圓」ニ改ム

參照

大正四年法律第十六號大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付

スル公債發行ニ關スル法律案

大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲政府ハ額面二千四百萬圓ヲ限り五分利付公債ヲ發行スルコトヲ得

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 本案ハ大正三四年ノ戰役以後、戰役ニ關シテ功績アル軍人軍屬中、陸海軍ノ部隊ヲ離ル、者ニ對シマシテ、一般ノ行賞ニ先ヅテ是ノ行賞ヲ致ス必要ガアリマスル爲ニ、其賜金ニ充ツベキ公債ノ發行ヲ要スル次第デアリマスルカラ、大正四年法律第十六號中、右行賞賜金公債ノ發行制限額三千萬圓ヲ増加イタシマシテ之ヲ「五千四百萬圓」トスル必要ガゴザイマス、依ッテ本案ヲ提出イタシマシタルモノデゴイマスルカラ、御審議ノ上速ニ御協賛セラレムコトヲ望ミマス

○議長(公爵德川家達君) 特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ致サセマス

〔岡書記官朗讀〕

大正四年法律第十六號中改正法律案特別委員

子爵樋口 誠康君 男爵村上 敬次郎君 男爵宇佐川 一正君
男爵横山 隆俊君 若槻 禮次郎君 勝田 主計君
高橋 作衛君 江原 素六君 田中 清文君

○議長(公爵德川家達君) 道路法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

道路法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年三月十九日

右特別委員長

伯爵 林 博太郎

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 是ヨリ道路法案ノ特別委員會ノ經過竝ニ結果ヲ簡單ニ御

報告イタシマス、此法案ハ重大ナルモノデゴザイマスルカラシテ、三月四日ニ第一回ヲ開キマシテ三月十九日マデ幾回モ之ヲ開會イタシマシテ、審議ニ審議ヲ重ネタ次第デゴザイマス、デ本案ノ要領竝ニ其質問、應答ノ經過ニ付キマシテ簡單ニ述ベテ見タイト思ヒマス、第一ニハ總則ト致シマシテ此道路ニ關スル所ノ總テノ用語ニ付テ的確ナル概念ヲ明記シタ點デアリマス、即チ道路適用ノ範圍ハ如何ナルモノデアアルカ、道路ノ附屬物トハ如何ナルモノデアアルカ、其他路線ト道路トノ相違等、可ナリ詳細ニ用語ノ説明ガ出來タノデアリマス、第二ニハ道路ノ種類及等級等ニ關シテ從來ハ餘リ的確ナル説明ガナシ得ナイヤウナニトデアッタノガ、今度ハソレ等ニ明瞭ニ區別ヲ致シタ次第デアリマス、即チ明治九年ノ太政官達六十號ガアリマスル位デ、是等ニ付キマシテハ實ニ杜撰ナモノデアッタ、又之ヲ簡單ニ言ッテ見マスト云フト、今マデハ第一國道、第二ニハ府縣道、第三ニハ里道ト、斯ウ云フ風ナ三ツノ大體區別ガ存シテ居ッタニ止リマスモノヲ、今回ハ國道、府縣道、郡道、市道、町村道ト、五ツニ明瞭ニ區別ヲ致シマシタ、而シテ其種類、等級ヲ定メタノデアリマス、デ國道ノ資格トシマシテハ現ニ國道タルモノノ外ニ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線」即チ第十條ガ加ッテ譯デアリマス、縣道ニ付キマシテモ適切、明確ナル所ノ規定ヲ設ケマシタ次第デアリマス、デ從來郡道トシテ認ムベキモノモ其資格ニ付テハ頗ル曖昧デアッタノヲ、今回ハ一定ノ資格アル路線ハ之ヲ郡道トシテ經營セシムルト云フヤウナコトニ、明ニナッタノデアリマス、又認定官廳ニ付キマシテモ不明デアリマシタノヲ、之ヲ明ナラシメタ點モ一ツノ改良シタ所デアルト思ヒマス、此認定ト云フコトニ付キマシテハ、國道ハ内務大臣、府縣道ハ府縣知事、郡道ハ郡長、市道ハ市長、町村道ハ町村長ガ之ヲ認定スルト云フコトヲ原則ニシ、第三ニハ管理者ト云フモノノ權限ガ明確ニナッタノデアアル、管理者ノコトニ付キマシテモ亦管理者ノ權限ト云フモノガ明ニナリマシタ次第デ、此今回ハ管理者ガ其自己ノ管理區域以外ニモ必要アル場合ニハ道路ヲ認定スル權限ヲ有スルコトニナリマシタ、是ハ抽象的ニ申シマスルト云フト餘リハッキリシナイヤウデアリマスガ、例ヘバ此東京市カラ飛鳥山ニ至ル道路ノ如キモノハ、是ハ市道トシテ經營シタ方ガ、又管理シタ方ガ適當ナルモノデアルト云フヤウナコトハ、都市ノ發展スルニ從ッテ必要ガ起ルコトハ明デアアルカラ、此等ノ權限ヲ今回ノ道路法案ニ於テ明ニシダノデアリマス、道路ノ工事竝ニ維持ハ管理者之ヲ行フト云フコトガ、今

回ハ原則ニナッタノデアリマス、併ナガラ特別ノ場合ニハ他ノ行政廳又ハ私人ガ之ヲ爲スベキ義務ヲ有スルコトモ規定サレタノデアリマス、勿論管理者ノ承認ヲ經テ之ヲ爲スト云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ貨取橋梁、渡船場ト云フヤウナモノハ、道路ノ原則トシテハ、交通機關ノ中ニ貨取ガアルナント云フコトハ實ニ舊式デアッテ、勿論理想トシテハ是等ハ無イノガ適當デアリマスルケレドモ、財政ノ都合其他カラシテ尙ホ已ムヲ得ザル事情ガアリマスノデ、是等モ認メルコトニ相成ッテ居リマス、管理者ニモ特別ノ理由ガアレバ此貨取ヲ認メルコトガ出來ルノデアリマス、又各位モ御承知ノ通り道路ニハ狹隘ナルモノガ隨分アリマスガ、其中ニ電話ノ柱モアレバ、電信ノ柱モ立ッテ居ル、電燈ノ柱モ立ッテ居ル、其他色々ナモノガアッテ道路ガ道路トシテノ效用ヲ完全ニ發揮シ得ザルノ現狀デアアル、此故ニ道路ノ占用ト云フコトニ付テハ今迄ノヤウニ簡單ニ當局ニ通知ヲシテ矢鱈ニ柱ヲ立テルト云フヤウナ弊ヲ防ギ、其他道路ノ效用ヲ妨ゲザルコトニ付テハ十分ノ努力ヲシテ居ルノデアリマス、又國家ノ事業ニ關スルモノハ内務大臣ノ許可ヲ要スルコトト致シマシテ道路ヲ濫設スル等ノコトノナイヤウニ戒メテアリマス、第四ニ費用ノ負擔、此費用ノ負擔ガ、矢張り今日マデハ不明瞭デアッテ、明治十一年ノ太政官ノ達ガアリマスダケデ、此四十餘年間簡單ナル規定ノ下ニ是ガ行ハレテ居ッテ適當ナル原則ガ無カッタノデアリマス、然ルニ今回ハ道路ニ關スル費用ハ皆管理者タル行政廳ノ負擔トスト云フコトガ原則ニナツテ明ニ定ッタノデアリマス、府縣道ハ府縣知事ガ統轄スル公共團體即チ府縣其モノ、府縣ト云フ團體ニ於テ其費用ヲ負擔シ、郡道ナレバ郡ト云フ公共團體ガ之ヲ負擔スベキデアアル、斯ウ云フ風ニ負擔ノ範圍ガ明ニ極ッタノデアリマス、殊ニ内務大臣ノ指定スル國道ハ例外トシマシテ、其新築、改築ノ費用ハ國庫ノ負擔ト相成リマシタ、其他ノ國道ノ新設、改築ノ費用ハ國庫ヨリ一部ヲ支辨スルコトガ出來ル、斯ウ云フコトニナッタノデアリマス、此國道ノ全部ガ國庫ノ支辨デマダナイト云フコトハ、理想トシテハドウデアアルカト云フヤウナ質問ガアリマシタガ、先ヅ大體ニ於テ是ハ其通りニ極リマシタノデアリマス、特別ノ場合ト致シマシテ、府縣道以下ノ道路ノ新設改築ニ付キマシテモ國庫ヨリ一部ヲ補助シ得ル規定ガ出來タノデアリマス、又他ノ公共團體、即チ府縣デアルトカ郡トカ云フモノデナク、他ノ公共團體或ハ私人トカガ此費用ノ負擔ヲスベキ場合ニハ負擔ヲサセルト云フ規定モ出來タ、第五ニハ監督、罰則、又不公平ナル

コトヲ行政官廳ガシタトキニハ訴訟ノ途ヲ開クトカ云フ規定モ出來テ居リマス、第六ニハ現在ノ道路ニ及ボス此法案ノ影響如何ト云フコトデアリマス、此道路法ガ出來マスレバ、從ッテ國道モ縣道モ延長ガ延ビルコトハ是ハ明ナコトデアリマス、國道ノ範圍モ從ッテ擴張セラル、ノデアル、府縣道ノ資格モ擴張セラル、ノデアリマス、今マデハ郡道ト云フモノノ公認ノ制度ガナカッタノデアルカ、ドウモ郡道ト云フモノガ存在スル以上ハ之ヲ公認スル必要ガアリマスカラシテ、郡道ノ資格ト云フモノモ明ニサレタノデアリマス、市町村モ自己ノ範圍外ニ權限ハ無カッタノデ、今回ハ之ニ權限ヲ與ヘルコトニシテ、大都市ノ道路ニ付キマシテハ國道モ府縣道モ市長ノ管理ニ屬スルコトニナリマシタ、即チ市長、即チ都市ニ於テ之ヲ負擔スルコト云フコトガ道路ノ改善上必要デアリマシテ、其外尙ホ便宜デアルト云フ點カラシテ、斯ノ如ク相成ッタノデアリマス、又此他ノ公共團體竝ニ一私人ニ道路改築等ヲ負擔セシメルト云フコトハ、是ハ又收入ヲ得テ道路ノ改良ト云フコトノ資源ニ充テルコトモ出來マスノデ、從來ヨリハ道路ノ改良ト云フコトニ付キマシテ便宜ガアルト云フコトニナリマス、道路交通ノ保護ト云フコトニ付テモ、從來ヨリハ非常ニ好都合ニ運バヤウニナルノデアリマス、尙ホ調査機關ト致シマシテ道路會議ト云フモノヲ起シテ、サウシテ適當ニ法ヲ運用ヲ圖リ道路ノ改善ヲ期スルト云フコトニ相成ルノデアリマス、要スルニ此法案ハ明治二十一年來ノ懸案デアリ、三十年間其儘ニ或ハ議會ノ解散等ニ依ッテ提出ノ機會ガ無カッタノデアリマスノデ、今回ハ是ガ上議セラル、コトニナッタノデアリマシテ、之ヲ今日定メルト云フコトハ誠ニ急務デアルノデアリマス、現狀マデノ所ヲ申シマスト云フト、マア質問應答ハ省キマシテ、色々今日マデノ所ニ於テハ不都合ナ點ガ澤山アツテ、マア國道ト云ヘバ非常ニ重大ナモノデアリマスガ、即チ是ハ今回三間以上ニナッタノデアリマスガ、現在ノ所デハ廣島カラ吳ニ行ク道ニ即チ其國道ノ幅ガ僅カ三尺ト云フ國道ガ現存シテ居ル、其外ニ一間三尺位ノ國道ガ日本國中ニハナカ／＼珍シクナイ、澤山アル、ソレカラ勾配モナカ／＼急勾配ノモノガ現在ニ於テ存在シテ居リマス、愛媛縣ニハ三分ノ一ノ傾斜ナドガアル、是等ハ國道ト致シマシテハ甚ダ不都合ナモノデアルコトハ明デアリマス、四分ノ一、六分ノ一ナドト云フヤウナ勾配ハナカ／＼非常ニ數ガ多イト云フコトデアリマス、デ此法案ガ通過シマスレバ是等ノ點ニ付テモ十分改良シ、其外種々ノ方面ニ於テ改善ガ出來ルト云フコトハ明デアリマス、質問

應答ニ付キマシテハ速記録ニ大體讓ルコトニ致シマシテ、是ヨリ討論ニ移リマシタ時ニ、一委員ヨリ修正意見ガ出タノデアリマス、此法案中、即チ此衆議院ノ修正案ノ中ノ第十一條、第十二條ノ第八號ニ設ケラレテアル「地方開發ノ爲メ必要ニシテ將來前各號ノ一ニ該當スヘキ路線」トアリマス、此十一條モ十二條モ可ナリ明細ニ種々ノ路線ヲ認定スルト云フコトニ相成ルノデアリマスカラシテ、斯ノ如ク明瞭ニ路線ヲ極メラレル以上、更ニ第八ヲ加ヘルト云フコトニナレバ道路ノ濫設ト云フコトガ行ハレテ、甚ダ困ル場合ガ起ルダラウ、此故ニ此第八ハ削除シタ方ガ適當デアルト云フコトデアリマス、即チ衆議院ノ修正案中第十一條第十二條ノ第八號ヲ削除スト云フ修正ノ動議ガ出マシタ、デ是ハ嚴密ニシテ置カナイト云フト、勢力ノアル官吏若クハ議員ノ如キ者ガ居住シテ居ルト、其當局ヲ脅カシテ動モスレバ必要モナキ所ニ道路ヲ濫設スルヤウナコトハ有リ得ルコトデアアル、故ニ此第八ガアルト是等ヲ濫用スル虞ガアルカラシテ寧ロ是ハナイ方ガ必要デ、無イ方ガ宜シイノデアアル、是ガナクテモ府縣知事ノ手心ニ依ッテハ是タケノ條項ガアレバ相當ノ融通ハ出來ルモノデアアル、斯ウ云フ意味ニ於テ修正ノ意見ガ出タノデアリマス、ソレカラ此希望ト致シマシテハイロ／＼ノモノモ出テ居リマスガ、又此唯今ノ修正意見ニ對シマシテ多少ノ反對ノ意見ガアリマシタ、即チ此日本ガ歐洲ノ文明國ト伍スルヤウニナツテ居ルガ、ドウモ道路ニ付テハ世界のモノニ未ダ發展シテ居ラナイ、此道ヲ開クト云フコトハ即チ文明ヲ向上スル源泉トナルノデアアルカラ、今日ニ於テハ不必要ト思フタ道路デモ之ヲ建設シテ、ソレガ爲ニ地方ヲ開發スル場合ガ澤山アルノデアアル、此故ニ此第八ハアル方ガ宜イノデアルト云フヤウナ説モ出タノデアリマス、又嘗テハ此三島通庸氏ガ那須野ヶ原ニ道路ヲ開發シタ時ニ於テハ、相當ニ地方ノ不滿ガ現ハレタノデアアル、然ルニ今日ニ於テハ三島神社トシテ尊バレルヤウナ次第デアアル、道路ト云フモノハ其見込次第ニ依ッテハ其當時ニ於テハ未ダ必要ナラズト認メラレテモ、是ガ其見込ニ依ッテ非常ニ開發ノ源泉トナルノデアアル、又此路面ノ改良ト云フコトニ付テノ希望ガ出タノデアリマス、豫算ニ於テ八年度ニ五十萬圓ヲ計上シテアリマスルノハ即チ横濱ト東京ノ間、大阪ト神戸ノ間ニ理想的ノ模範道路ヲ造ルト云フコトデアリマスガ、同時ニ又東京市内ノ如キハ特ニサウデアアルガ道路ガ頗ル雨天ナドノ時ニ於テ泥濘ヲ極メル、斯ノ如キコトデハ實ニ不都合デアアルカラ路面ノ改良ト云フコトニ十分意ヲ加ヘラレタイト云フ希望ガ

出タノデアリマス、大體ニ於テ此法案ハ三十年來モ掛ッテ審查討議シタモノデア
アルニ拘ラズ尙ホ隔靴搔痒ノ感ガアツテ、痒イ所ヘ手ノ届カスト云フ點ガアル
ノデアリマス、併ナガラ大體ニ其運用ノ如何ニ依ッテハ十分ニトハ云ヘナイカ
モ知レヌガ、相當ノ效果ヲ舉ゲ得ルモノデアルト云フノデ、唯今ノ修正説ノ
精神ヲ加味シマシテ特別委員全體ノ大體ノ意見トシテ次ノ如キ希望ニ於テ一
致シタノデアリマス、衆議院ノ追加ニ係ル第十一條第十二條各第八號ノ規定
ハ之カ適用ニ當リ慎重ナル注意ヲ加フルニ非ザレバ道路ノ濫設トナリ地方費
ノ濫出ヲ來タスノ虞ナシトセザルヲ以テ當局ハ此點ニ付キテ特ニ嚴正ナル監
督ヲ加ヘラレムコトヲ望ム^レ是等ノ希望ニ對シテ内務大臣ハ至極同感デア
委員諸君ノ希望ヲ十分ニ發揮シ得ルヤウニ努メルト云フコトニ於テ政府ハ承
認サレタノデアリマス、玆ニ採決ヲ致シマシタル所唯今述ベマシタ修正案ハ
少數ニテ成立シマセヌデ、衆議院ノ修正案通リ多數ヲ以テ可決ニ相成リマシ
タ、此段御報告申シマス

○議長(公爵徳川家達君) 服部一三君

○服部一三君 此處カラ述ベテ宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○服部一三君 私ハ此議案ニ付キマシテ意見、希望ヲ述ベマシテ、サウシテ
又大臣ノソレニ對スル御考ヲ聽キタイト思ヒマス、此道路法案ハ本員等ノ永
ク其制定ヲ希望シテ居ッタ所デアリマス、此度此案ノ出マシタノハ非常ニ喜フ
次第デアリマス、併シ此法律ノ效果ヲ能ク現ハスト否トハ、主トシテ費用ノ
負擔ト云フコトノ其方法宜シキヲ得ルト否トハ大ニ關係ガアルト思ヒマス、
由來政府ハ道路改修ト云フコトニ付キマシテハ屢、府縣等ニ向ヒマシテハ獎
勵ヲサレタノデアリマスガ、政府自身ハ此道路ニ向ッテノ費用ヲ支辨スルコト
ハ常ニ餘程小心デアアルノデアリマス、ソレデ此度ノ法律ニ於キマシテモ第一
此國道ト云フモノハ主務大臣ガ指定サレテ居ル所ノモノノ外ハ地方ノ負擔ヲ
以テ此新設、改築、若クハ修繕ヲセネバナラスト云フコトニナッテ居ルノデア
リマスガ、河川等ノ如キモ重要ナルモノニ付キマシテハ多大ノ金ヲ費シテ御
出デニナルノデアアル、其他イロ／＼ノコトニ多大ノ國費ヲ費シテ居ラレル所
ノモノガ澤山アリマスルガ、ナゼ今日一般ノ者ガ道路ノ改築ト云フコトニ付
テハ切ニ其必要ヲ感ジテ居ル際ニ於テ、尙ホ此國道ノ如キヲ政府ハ下級團體
ニ委シテ、サウシテ其一部分ヲ補助スルコトヲ得ルト云フコトニシテ御出デ

ニナルノハ、甚ダ私ハ遺憾ニ存ズルノデアリマス、此方法ヲ以テナサツタナラ
バ其目的ヲ御達シニナルコトハ誠ニムツカシイト私ハ信ジテ居リマス、ソレ
デ少クトモ東北ノ端ヨリ西南ノ端ニ達スル所ノ幹線トモ云フベキ國道ダケデ
モ宜イカラ、政府ハ進ンデ多クノ費用ヲ投ジテ之ヲ速ニ改築ナサル所ノ必要
ガアルト私ハ思ッテ居リマス、之ヲ下級團體ニ委シテ御置キニナルト云フコト
ハ甚ダ當ヲ得ナイト思ヒマス、是ガ一ツデアリマス、ソレカラ第二ニハ道路
ヲ改築スルコトニ致シマシテモ、之ヲ修繕スルコトハ多クハ之ヲ怠ッテアルノ
デアアル、是ハ私ガ申スマデモナク皆様ガ何所ヲ御歩キニナッテモ分ルデア
ラウ、道ガ出來テモ其儘ニシテアルカラ、草ガ生エル、穴ガアル、殆ド歩カレ
ヌヤウナ有様ニナッテ居ル所ハ、到ル所ニアアルノデアアル、道路ノ如キハ常ニ之
ヲ修繕シテ行ッテ始メテ其效能ヲナスモノデアアル、然ルニ其修繕ト云フコトニ
付キマシテハ、全ク怠ッテアツテ、之ガ爲ニ殆ド改築、新築シタ所ノ金ハ廢ッテ
仕舞フト云フヤウナ有様ニナッテ居ルト私ハ思ヒマス、ソレデ此點ニ付テハ今
後特ニ御注意ニナルヤウニ希望イタシマスル、サウシテ此三十三條ノ「主務
大臣ノ指定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス」トアラ
マスルガ、是デハ道ガ出來テモ修繕ハ誰ガスルヤラチヨットモ分ラナイ、是デ
見ルト道ヲ御造リニナッテ、アトハ棄テテ御置キニナルト云フヤウニシカ見え
ヌノデアアルガ、無論是ハ政府デナサルコトと思ヒマスルガ、是等ノコトモ十
分何カデ明ニナサルコトヲ希望シマス、道路ノ使用ト云フコトモ今日マデハ、
多クハ人ガ歩クトカ、人力車ガ通ルトカ云フ位デ濟ンデ居リマシタガ、今後
ハ自動車其他重イ所ノ車ガ往來スルコトガ餘程頻繁ニナルノデアアル、故ニ此
路面ノ造リ方ト云フモノモ、今日マデノヤウニ唯一遍ノ砂利ヲ敷イテ置キサ
ヘスレバ、ソレデ宜イト云フヤウナ御考デ、國道其他ノ所ノモノヲ新築、改
築ナサツタナラバ、忽ニ道ハ大破損ヲ生ジテ、却ッテ造ラヌ方ガ宜イヤウナ危
險ナコトヲ起スヤウデアリマスルデ、此路面ノ拵ヘ方ニ付キマシテハ、今後
ハ一層御注意ニナラナクテハナラスト思ヒマス、現ニ歐羅巴諸國デモ、今英
吉利ナドデモ此路面ガ自動車ノ爲ニ甚ダ破損スルニ付テハ、之ニ關係シテ居
ル所ノ當局者ハ此數箇月ハ非常ニ心配シテイロ／＼ノコトヲ攻究シテ居ルノ
デアリマス、ソレデ此點ニ付キマシテハ、今後餘程御注意ニナラナクテハナ
ラス、特ニ或ハ東京、横濱ノ間トカ、大阪、神戸ノ間トカ云フヤウナ所ハ、
自動車又荷車ガ澤山往復スル所デアリマスカラ、殊更ニ御注意ヲ希望スルノ

デアリマス、又此道路ニ費シマスル所ノ金ト云フモノハ、多クハ固定シテ仕舞ヒマシテ、此道路カラ直接間接ノ利益ガ上ガルト云フヤウナコトハ、ソナニアリマセヌガ故ニ、此道路ノ費用ヲ支辨スルト云フコトハ、イツモ地方ニ於テハ困難ヲ感ジルノデアリマス、ソコデ若シ道路ヲ造ルニ方ッテ、道路ノ左右、道路敷ノ保管或ハ十間トカ十五間ト云フモノヲ、兩方ニ必要ナル所ニ當ッテハ、管理者ガ買得ルト云フコトニ致シマシタナラバ、道路ガ出來上リマシタ以上ハ、其土地ハ値ガ高マルノデアル、其上ニ管理者ガ其土地ハ賣ラウトモ或ハ貸サウトモ、或ハ必要ナル所ノ營造物ヲ其所ヘ建テヤウトモシテ、サウシテ其道ニ對スル所ノ負擔ノ幾部分ニ充テルト云フコトハ、是ハ一ツノ方法カト存ジマス、是ハ御承知デモアリマセウガ、歐羅巴ノ或國デハ既ニ其方法ヲ設ケテ、餘程成功シテ居ルト云フコトモ聞イテ居リマス、私ハ多年此事ノ必要ト云フコトハ感ジテ居リマシテ、其事ニナラムコトヲ希望シテ居ルノデアリマス、是ダケハ私ノ意見ト希望デアリマス、一應大臣ニ私ノ此意見ニ付キマシテノ御意見ヲ拜聴シタウゴザイマス

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 唯今ノ御質問、御希望ニ對シテ御答ヲ申上ゲマスガ、第一道路ノ現在ガ時代ノ進歩ニ伴ハザルコトハ御話ノ通りト私モ考ヘマス、此道路法案ガ通過イタシマシテモ、御話ノ如ク金ノ關係デゴザリマスルデ、財政當局者トハ出來得ル限りノ協議ヲ盡シマシテ、目的ヲ達シタイ考デゴザイマス、第二、第三、第四ノ事柄ハ、何レモ此法案ノ實行ニ關シタイコトデ、御注意ノ點ハ一々御尤モニ考ヘマスルノデ、十分ニ注意イタシタイト思ヒマス、第五ノ御意見ハ、是亦如何ニモ左様アツテ宜シイコトト考ヘマスルガ、此法案中ニハ其規定ハ拔ケテ居リマス、併ナガラ御話ノ如キ事柄ハ、多ク此市街地ニ起ル例ト考ヘマスルノデ、唯今御審議中ニ屬シテ居リマスル所ノ都市計畫法案中ニハ、御意見ノ貫徹スルヤウナ規定ガ設ケテゴザイマス

○男爵石黑忠惠君 此衆議院ノ修正ノ中ニ、政府ガ御同意デゴザイマスルカラ、無論政府デ御説明ニナルコトト思ヒマスガ、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道其ノ他主務大臣ノ指定スル國道ノ新設、是ハ無論國道ナルモノハ軍事ノ目的ヲ有シテ居リマスルモノデアリマセウガ、其當リ前ノ國道ノ外ニ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道ト申シマスルト、或ハ要塞ニ參リマスル、當リ前ノ國道デハナイガ、ソレカラ岐レテ要塞ニ參リマスル道路デゴザイマスルトカ、

或ハ演習地ヘ赴ク道路デゴザイマスルトカ云フモノヲ云フノデゴザイマセウカ、ソレヲ承リタイノガ一ツ、ソレカラ此軍事ノ目的ヲ有シマスルト云フ文字ガゴザイマスルガ、此國道ノ橋梁ト云フモノハ無論軍事ノ目的ヲ有シテ居ルモノト存ジマスルガ、橋梁ガ幾ラノ重サニ耐ヘ得ルト云フコトガ此軍事ノ目的ヲ有スル國道ニ屬スルモノデゴザイマスルカ、ソレヲ承リタウ存ジマス

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 御答イタシマスガ、三十三條ノ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道」斯ウ衆議院デ修正ニナリマシタノデアリマスルガ、固ヨリ政府ノ原案ニ於テモ左様ナル道路ヲ專ラ指定イタス考デ居ッタノデアリマス、殊ニ茲ニ明瞭ニナッタ次第デアリマスルデ、何等差支ナイト思ウテ同意イタシマシタ次第デアリマス、而シテ軍事ノ目的ヲ有スル國道ト云フノハ唯今御尋ノ中ニ上リマシタ例ノ如キガ左様デアリマス、又箱根ヲ越エテ富士ノ裾野ニ至ル乙女峠ト申シマスルカ、アレ等ノ線ハ即チ專ラ改修ノ際ニハ此目的ヨリ開キマシタ道路デアリマス、橋梁ノ重サニ付テハ政府委員ヨリ詳シク申上ゲマスルガ、大體ハ砲車ヲ通ジ、即チ軍事行動ヲ致スニ差支ナイダケノ重量ニ耐ヘナケレバナラヌコトデゴザイマス

〔政府委員堀田貢君演壇ニ登ル〕

○政府委員(堀田貢君) 唯今石黑男爵ノ御尋ノ軍道ニ架スル橋梁ノ耐力ニ付テノコトガアリマシタノデ、其點ヲ一言御答ヘ申上ゲタウゴザイマス、單リ軍道ニ架スル橋梁ノミナラズ、全般ノ此道路ノ構造等ニ付キマシテハ、本法第三十一條ニ依リマシテ、命令ヲ以テ之ヲ定ムル考ヲ以チマシテ、既ニ其命令ノ要綱ニ付キマシテハ陸軍ノ當局トモ打合セテ致シマシテ、内定シタモノガアリマスノデゴザイマス、其詳シイコトヲ此所デ申上ゲルコトハ御尋ノ趣旨デアリマセヌヤウデゴザイマスルカラ、橋梁ノコトダケヲ申上ゲマス、橋梁ノ構造ハ此橋梁ノ長短ニ應ジマシテ、左記ノ動荷量ヲ支持スルニ足ルベキ橋力ヲ有セシムル、即チ等布荷重ト致シマシテハ、橋面半積一坪ニ付キ四百貫ノ重荷ヲ滿載シ得ルモノタリト云フコト、ソレカラ集中加重ニ付テハ、國道橋ニアリテハ重量二千貫ノ車輛、一後輪壓ガ約八百貫、一前輪壓ガ約二百貫ト云フコトニ陸軍省ト打合セノ上決メテアルノデアリマス、尙ホ縣道橋ニアリマシテハ、重量千六百貫ノ車輛ノ通過ニ耐ヘルモノトシャウト云フコトニナッテ居リマス、本法實施ノ際ニ當リマシテ是等ノ事項ヲ命令ト致シマシテ

公布ヲ致シ、其標準ニ依ッテ築造セシメルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス
○男爵石黒忠恵君 續イテチヨット伺ッテ置キタイ、本員ハ此前質問イタシマシタノハ外デハゴザイマセヌガ、軍道ト云フ字カラ考ヘ出シマシタノデ、唯今ノ重量ナルモノハ何カラ其御割出シニナッテ、此重量ガ必要ダト云フコトガ出來テ居リマスカト云フコトヲ伺ッテ見タイ、ソレカラ縣道、郡道、國道、是ハ何カラ御割出シニナッテ其原則ヲ伺ッテ見タイノガ一ツ、ソレカラモウ一ツハ近頃參リマシタ、マダ日本ニハ澤山ゴザイマセヌガ、演習等ニ用フルモノデゴザイマセウカ、ゴザイマセヌカ、併シ陸軍當局ガ御見エニナリマセヌカラ分リマセヌガ、「タンク」ガ其橋梁ニ耐ヘマスルカ、耐ヘマセヌカト云フコトヲチヨット伺ッテ見タイ

〔政府委員堀田貢君演壇ニ登ル〕

○政府委員(堀田貢君) 御答ヘイタシマス、是ハ詳シイコトニナリマスルト云フト、陸軍ノ當局ヨリ御答イタシタ方ガ宜シカラウト存ジマスルガ、「タンク」ハ見テ居リマセヌデ、重砲ヲ標準トシテ斯ル規定ヲ致シタコトデアリマス

○矢口長右衛門君 本員ハ委員會ノ席デ傍聽イタシテ、其際ニ一言質問イタシマシタガ、此本法ノ施行期日デゴザイマス、此本法六十四條ノ規定ニ依ッテ見マスルト「本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトニナッテ居リマスガ、此期日ハ果シテ何年度ヨリ施行ト云フコトニナリマスノデアリマスカ、過日委員會ニ於テノ御答辯デハ、九年ヨリ施行サレルト云フコトデゴザイマシタ、若シ假ニサウナレバ宜イガ、萬一ニモ直グニ之ヲ施行スルト云フコトニナリマシテハ、地方ニ於テ非常ナル事實上ノ齟齬ガ出來テ、既ニ縣會等ニ於キマシテハ、最早八年度ノ道路其他ノコトノ豫算ハ作ラレマシテ、又將ニ實行セムトシテ居ル、唯八年度デナクシテ九年度ト云フコトデアレバ此法案ヲ施行スルニ誠ニ好都合デアリマスガ、其邊ノ當局者ノ御考ハ如何デアリマスカ、此本會議ニ於テ改メテ一言御伺ヲ致シタイモノデゴザイマス

〔政府委員堀田貢君演壇ニ登ル〕

○政府委員(堀田貢君) 唯今矢口サンノ御問ニ御答イタシマス、本法施行ノ時期ニ付キマシテハ委員會ニ於テモ御答イタシタルノデアリマスガ、本法施行ニ付キマシテハ幾多ノ附屬ノ命令ヲ必要ト致シマスルシ、其他各府縣ノ道路ノ大體ニ付テ調査スル必要ガアリマスルカラ、成ルベク早ク施行ヲ致シ

タイト云フ考ヲ有ッテ居リマスケレドモ、相當ノ日子ヲ要スルノデアリマスルノデ、大體唯今ノ所デハ大正九年度ヨリ實施シヤウト云フ考ヲ有ッテ居リマス
○議長(公爵德川家達君) 採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○伯爵林博太郎君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○男爵高木兼寛君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 第一條ヨリ全部問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵林博太郎君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 時局ノ影響ニ因ル地方税制限擴張ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、松浦伯爵

時局ノ影響ニ因ル地方税制限擴張ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年三月十九日

右特別委員長

伯爵松浦厚

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵松浦厚君演壇ニ登ル〕

○伯爵松浦厚君 唯今ヨリ時局ノ影響ニ因ル地方税制限擴張ニ關スル法律案ノ經過竝ニ結果ヲ御報告イタシマス、抑、此特別委員會ハ三回開キマシテ、委員ト致シマシテ慎重審議ヲ重ネテ、政府委員ト委員トノ間ニ十分討議ヲ重ネマシタ次第アリマス、其經過ニ付キマシテ大體御報告ヲ致シタウゴザイマス、抑、此案ノ精神ト云フモノハ何デアルカト云フコトヲ一言茲ニ申上ゲマスレバ、御承知ノ通りニ物價ノ影響ハ……時局ノ起リマシテ以來、物價ノ騰貴ノ影響ニ因リマシテ、大ニ地方吏員其他ニ於テ生活狀態ニ艱苦ヲ嘗メテ居ル者ガ多イ、ソレガ即チ重ナルコトデ、此改正案ガ提出ニナツタ譯デゴザイマス、御承知ノ如クニ國庫支辨ニナツテ居リマス所ノ官吏ニ於キマシテハ既ニ五割増ノ臨時手當ガ支給ニナツテ居リマススケレドモ、マダ此地方ニ於キマシテハハコニ參ッテ居ラスノデゴザイマス、即チ道府縣若クハ市町村ニ於キマシテハ、中ニハ既ニ其地方長官、市町村長ノ權限内ニ屬シテ居ル所ノ徵收ヲ致シマシテ臨時手當ヲ二割ナリ三割ナリ支給セラレテ居ルノデゴザイマススケレドモ、普ク其支給ガ行渡ッテ居ラスノデゴザイマス、ソコニ依リマシテ此度其支給ヲ普クシタイト云フコトデゴザイマスガ、御承知ノ通りニ今日ハ此權限外ニ臨時ニ租稅ヲ徵收スルト云フモノハ戶數割若クハ家屋稅等ニ依ラネバナラスト云フ所デアリマシテ、他ノ國稅、地方稅ト云フモノハ制限ヲ附セラレテ居ルノデゴザイマス、ソレ故ニ此度其制限ヲ法律ニ依ッテ緩和シ擴張イタシ、サウシテソレカラシテ此不足ヲ補充シ、普ク此生活ノ困難ニ堪ヘズニ居ル者ヲ救ハウト云フ所デアアルノデアリマス、カルガ故ニ政府ニ於キマシテハ今日此新ナル法律ヲ出サレタ譯デアリマスガ、即チ此制限ヲ擴張スルト云フノハ何デアアルカト申セバ、御承知ノ如ク此地租ト營業稅ト所得稅ト三稅ニ對スル即チ附加稅ノ制限ヲ擴張イタシマシテ、唯今申上ゲマシタ所ノ臨時手當ノ財源ニ當テシメムトスル所ノ案デゴザイマス、此附加稅ノ制限ガ擴張セラル、ニ付テ幾何ノ資金ヲ凡ソ要スルカト云フコトニ付キマシテハ、內務當局ニ於カセラレマシテ算出セラレタ所ニ依リマス、凡ソ四千万ノ増徴金ヲ要スルノデ

アル、又大藏省ニ於キマシテノ昨年度カラ……即チ本年度、八年度ノ豫算額ハ即チ凡ソ一億四千六百万圓デアリマスガ、ソレヲ時局ノ起ラナイ前、即チ大正三年度ノ決算額ニ比シマスルト四千四百萬圓カラノ増加ニナルノデアリマス、此増加額ト云フモノハ如何ナル形ニ依ッテ増シテ居ルカト云フコトヲ大藏省ニ於キマシテ、別ニ內務省ノ算定外……別ノ考ヲ以テ算定イタサレタ所ニ依リマスルト、凡ソ此中ノ一割ダケト云フモノハ時局ノ影響ニ依ッテ起ッタモノデアアル、ソレカラ來タモノデアアルト云フコトヲ見ラレマシテ即チ四百萬圓ト云フモノハ、自然ノ膨脹デアアルガ四千万圓ト云フモノハ時局ノ影響デアアル、斯ウ云フコトニ大藏省ニ於キマシテハ判斷セラレタ譯デアリマス、ソコデ今日地方ノ官公吏全部ノ俸給ノ總額ハ如何ト申シマス、凡ソ八千二百万ノ俸給デアリマス、ソレニ對シマシテ五割増ノ手當ヲ之ニ與ヘルト云フコトニナレバ、凡ソ四千万圓ヲ要スル譯デアリマス、サウスレバ即チ大藏省ノ方デ見ラレル所ノ四千万圓、即チ內務省デ求ムトスル所ノ四千万圓ト數ニ於テハ殆ド同量ノ相似タルモノデアアル、付テハ此算入ヲ元トシテ今度制限擴張ヲ圖ルト云フコトニ……立案ニナツタモノト考ヘマス、チヨット茲ニ……御承知デモゴザイマセウガ、順序上御話申上ゲテ置キタイト思ヒマスガ、今日此資金ヲ地方ニ於テ制限シテ徵收スル狀態ハ如何デアアルカト申シマスレバ、即チ現在ノ道府縣ハ、即チ地租ノ百分ノ十三若クハ百分ノ三十ヲ賦課サレテ居リマス、營業稅ハ即チ百分ノ十一、所得稅ハ百分ノ四ト云フ斯ウ云フ割合ニナツテ居リマス、市町村ノ方ハ地租ガ百分ノ九乃至百分ノ二十一、營業稅ハ百分ノ十五、所得稅ハ百分ノ十五、斯ウ云フ風ノ割合ニナツテ居リマスガ、此附加稅ノ上ニ更ニ今度ノ其増額ヲチヨット茲ニ申シマスレバ道府縣ニ於キマシテ

〔副議長侯爵黑田長成君議長席ニ著ク〕

二千七百五十九萬餘圓ニナリマス、市町村ニ依リマシテ市町村ハ三千三百二十五萬八千餘圓ト云フコトニナツテ居リマス、ソレヘ此度唯今申上ゲマシタ新案ニ依ッテ起ル所ノ道府縣ニ對シマシテハ百分ノ八デアリマシテ、ソレカラ道府縣ニ出テ來ル所ノモノハ二千二百七十六萬餘圓ト云フモノニナリマス、市町村ノ方ハ即チ百分ノ六デアリマスカラ、其六ヲ之ニ附加スルコトニナリマスト千九百八十八萬四千何百圓ト云フモノニナリマス、其合計ノ數ガ即チ四千九百九十六萬餘圓ト云フコトニナリマス、恰モ唯今申上ゲマシタ所ノ地方廳ノ

内務省デ寄セラレタル所ノ四千万圓ト云フモノガ此ニ出ル譯デアリマス、之ヲ道府縣ニ於キマシテ二千二百七十七萬餘圓ノ金ヲ寄セマシテ、其中ヲドウ云フ風ニ分ケマスカト申シマス、地方官吏ノ中ノ者ト並ニ中等教員ノ者ニ五割増ノ臨時手當ヲ給與サレル譯デアリマス、其高ガ凡ソ一千四百二十二萬六千何百圓ト斯ウナッテ居リマス、其殘額ガ、……道府縣ニ於テ之ヲ支給シタ殘額ガ凡ソ七百八十五萬ナニガシト斯ウナッテ居ル、又今度市町村ニ於キマシテ今新ニ賦課サレル、新ニ徵收サレタ所ノ金額ハ即チ一千九百八十八萬何千何百圓、斯ウ云フ金ハ之ヲ臨時手當トシテ市町村ノ吏員、ソレカラ教員等ニ分ケルコトニナリマス、凡ソ此吏員ノ方ガ五割ト致シマスレバ凡ソ六百五十萬餘圓トナリマス、ソレカラ小學校教員ノ方ニ割付スル方ニナリマス、凡ソ國中ノ小學校教員ハ十四萬七千餘人ト承ッテ居リマス、ソレニ五割増ノ臨時手當ヲ給與スルコトニナリマス、二千四百五十萬餘圓トナリマス、ソコデ今日マデ御承知ノ如ク昨年來義務教育ノ國庫負擔ト云フ所ニ一千万圓出テ居リマス、其一千萬圓ノ中ノ八百六萬二千圓餘リノ金ト云フモノハ、是ハ小學校教員ニ給與サレテ居リマス、ソレト唯今ノ二千何百萬ト云フモノヲ加ヘマシテ、玆ニ丁度四千二百五十八萬八千何百圓ト云フモノヲ給スルコトニナリマス、斯ノ如クニ吏員ノ臨時手當ノ金額ノ六百五十萬一千何百圓、ソレカラ小學校ノ臨時手當ノ一千二百五十七萬何千圓、之ヲ合シマスルト一千九百零七萬何千何百圓ト云フコトニナリマス、之ヲ擴張費ニ依リマシテ増額イタシマシタ所ノ一千九百八十八萬四千一圓カラ除キマスルト其殘額ガ八十八萬四千九百圓ト云フコトニナリマス、唯今申シマシタ所ノ支給イタシマシタ殘額即チ八十八萬四千九百圓ト申スモノハ、如何ナル所ニ之ヲ支給サレルノデアアルカト云フコトニ付キマシテハ大ニ研究ヲ要スルコトト考ヘマシタ、當局大臣ニ於キマシテモ之ニ付テハ大ニ考ヘテ居ラレルコトデアラウト考ヘマス、凡ソ如何ナル事ニ之ヲ消費サレルカト云フコトニ付キマシテ研究イタシテ見マシタ所、唯今申上ゲマシタ所ノ臨時手當ノ外、即チ物價騰貴ノ影響ニ因リマシテ、即チ諸費トカ或ハ廳費トカ、或ハ市町村ニ於キマシテハ色々雜費ト云フヤウナモノモ加ッテ居リマス、サウ云フモノニ此餘裕ガアル所ノ殘金ハ使フコトデアアル、又唯今先刻來申上ゲマシタ所ニ今日マデ制限外ニ徵收イタシテ居ル所ノ戶數割トカ、或ハ家屋稅ト云フモノハ少カラヌコトデアリマスカラ、即チ此過剩ノ金ガアルナラバ即チソレニ於テ立替ヲシテ居ル者ニ立替金

ヲ拂フト云フコトニ用ヒル、斯ウ云フコトデゴザイマス、又特別委員中ニ於キマシテ各種ノ質問ガ出マシタガ、殊ニ此法案タルヤ實ニ一種ノ増稅デアリマス、大事ナ問題デアリマス、付キマシテハ此法律ノ活用、繼續實施期間ト云フモノハ凡ソドレ位カト云フ質問ガ屢々出マシタ、政府ニ於キマシテハ之ニ答ヘラル、ノニ、時局ノ影響ノ繼續時期デアルト言ハレマシタ、併ナガラ此繼續時期ハ何時マデノコトデアリマスカ、漠然タルカノヤウデアリマス、尙ホ此以上ニ質問ヲ重ネマシタ上ニ政府當局ノ言ハレマスニ、即チ明ニ申セバ即チ國庫費ニ依ッテ官吏ノ臨時増給手當ヲ増シテ居ルカラ、之ヲ廢スルト同時ニ是モ廢スルト申サレマシタ譯デアリマス、尙ホ質問ノ中ニ家屋稅、戶數割其他各種ノ重イ稅ガ地方ニハ行ハレテ居ルガ、之ニ付テハ十分此際ニ於テ整理ヲシ、成ルベク重稅ヲ課セスヤウニシタイト思フガ、ドウ云フ御考デアアルカト云フ質問ガアリマシタ之ニ對シテ政府ハ出來ル限リ此際ニ於テ之ヲ整理シタイト考ヘル、併ナガラ一體ニ稅制整理ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居ルカラ、尙ホ其際ニ於テ此事ハ成ルベク國民ニ無理ノ行カヌヤウニ整理シタイト云フ考デアアル、斯ウ云フ御返答デアリマシタ、今申上ゲマシタ通りニ此案ノ重ナル意味ハ即チ臨時ニ於テ物價騰貴其他ノ生活難ト云フモノヲ救助スルガ爲ニ起リマシタ新案デゴザイマスガ、殊ニ此案ニ付キマシテノ主眼タルモノハ、御承知ノ通りニ此教員ノ生活難、如何ニ之ヲ救助スルカト云フ所ノ精神ニ出タモノデアリマスガ、凡ソ之ニ支給スル上ニ付テハ如何ナル歩合ヲ以テ之ヲ支給スルカト云フ質問ガ澤山ゴザイマシタ、之ニ付キマシテハ他ニ之ニ關聯スル法律案モ出テ居リマスカラ、其委員長カラ定メテ詳細ナル御報告ガアリマセウト思ヒマスカラ、敢テ私ニ於キマシテ其方ニ蛇足ハ加ヘヌコトニ致シタウゴザイマス、チヨット此ニ附加ヘテ申上ゲテ置キタイコトハ、御承知ノ通りニ此案ガ果シテ通過イタシマシタ上ニ於キマシテハ、唯今現ニ行ハレテ居ル法律ノ中ノ第四條、第五條ニ大ニ關聯ヲ……地方稅制限ニ關スル法律案デアリマスガ、此四條、五條ニ關係ガアルノデゴザイマス、殊ニ此五條ニ於キマシテハ既ニ制限外ノ百分ノ十二ヲ課シテアリマス、此上ニ新ナル此百分ノ八ト云フモノヲ加ヘラレルト云フコトニナッテ徵收スル場合ガ萬一アリマスレバ、ナカ／＼大ナル課稅デアリマシテ、五千萬圓以上若クハ一億萬圓以上ニモ凡ソ精細ニ算盤ヲ取レバ上リハセヌカト、大體ニ於テ、私ハ調ベタ次第デアリマス、之ニ付キマシテハ委員ニ於キマシテモ心配ヲ致シマシテ

當局大臣ニ質問ヲ致シマシタガ、此第四條、第五條ノコトニ付テハ無論新シク……新案ヲ加ヘテ別項トシテ現ハシテアリマスルガ、第四條、第五條ニモ影響スルケレドモ、成ルベクハ此度ハ之ニ止メテ置イテ第四條、第五條ノ附加税ノ上ニハ手ヲ著ケスト云フ御説明デアリマシテ、大ニ委員モ安心ヲ致シマシタノデアリマス、右申上ゲマス通りニ三回ノ委員會ヲ開キマシテ慎重審議、委員竝ニ政府委員トノ應答ヲ相重ネマシテ此案ヲ通過スルコトニ……可決スルコトニ致シマシタ、併ナガラ唯今申上ゲマス通りニ此案ハ一種ノ増税デゴザイマスルカラ、成ルベク斯ノ如キ税ハ今日多カラヌコトヲ希望イタシマス、皆國民ノ最モ希望スル所デ、又此院ニ列シテ居ル者ノ總テノ希望デアルト考ヘマス、付キマシテハ成ルベク此税ハ早く……實行ノ期ガ長カラズ、速ニ此案ガ撤回ニナラムコトヲ希望シテ居リマスルカラシテ、希望條件ト致シマシテ三種ノ條件ヲ附シテ置キタイト考ヘマシテ、特ニ第三回ノ委員會ニハ内務大臣ノ御出席ヲ請ヒマシテ、希望條件ノ三種ニ對シテ大臣ノ御賛同ヲ得、御同情ヲ得テ居ル次第デアリマス、其二、三ノ希望條件ヲ改メテ茲ニ申上ゲテ置キマス、一、臨時手當ハ當局大臣ノ言明セラル、如ク道府縣官公吏竝ニ中等教員及市町村吏員、小學校教員ニハ國庫支給ノ官吏臨時手當同様ニシテ必ズ五割ノ臨時手當ヲ漏レナク給與セラルベシ、二、内務當局ニ於テハ將來出來得ル限り重税ヲ緩和サルベク特ニ注意ヲ乞ヒタキコト、三、現在迄ニ已ニ二三割モ臨時手當若クハ給料ヲ増セシ分ハソレヲ加ヘテ全體ニテ五割ニ達スル迄支給ヲ爲スベキコト、四、物價低落ニ應ジ制限額ヲ按排輕減スルコト」此第四マデノ條件ヲ附シテ此案ヲ全會一致デ委員會ヲ通過イタシマシタ次第デアリマス、ドウゾ滿場ノ各位ニ於カレマシテハ御賛成アラムコトヲ希望イタシマス

○副議長(侯爵黑田長成君) 鎌田勝太郎君

〔鎌田勝太郎君演壇ニ登ル〕

○鎌田勝太郎君 私ハ此案ニ付キマシテ意見ヲ述べ、尙ホ政府當局ニ對シ希望ヲ述べマシテ、以テ施政ノ參考ニ供シタイト思フノデアリマス、此時局ノ影響ニ因ル地方税制限擴張ニ關スル法律案……至ッテ長イ名稱デゴザイマスルガ、之ヲ簡單ニ申シマスルト即チ地方税ノ増徴案デアリマス、デ其増徴ハ幾ラカト申シマスルト府縣稅ニ於テ二千二百萬圓、市町村稅ニ於テ千九百萬圓、併セテ四千百萬圓ノ増稅案デゴザイマス、シテ見マスレバ之ヲ輕々ニ論

議スベキモノデハナイ、而モ此増稅ガ間接稅デナクシテ殆ド直接稅ノ意味ヲ有ッテ居ルノデアリマス、四千百萬圓ノ増稅ト云ヘバ容易ナラヌモノデアアル、今日我が豫算ニ於テ直接國稅四千萬圓以上ノ税金ノ這入ルモノハ幾ラアリマスカ、唯所得稅ト地租バカリデアリマス、彼ノ喧シキ營業稅ノ如キハ三千三百萬圓シカ取レナイノデアアル、是ハ八年度ノ所謂過大ナル豫算ト稱スルモノニスラ三千三百萬圓ノ計上デアリマス、ソレヲ四千百萬圓ノ増稅案、併ナガラ時局ノ爲ニ必要ナル支出デアレバ國民モ

〔議長公傳德川家達君議長席ニ復ス〕

忍ンデ受ケスケレバナラヌノデアリマス、唯今委員長ノ述べラレタ如ク其支出ニ於テハ我々モ同情ヲ表スルノデアアルカラ、此案ニ付テハ強テ反對ハ致シマセヌガ、此案ヲ賛成スルト同時ニ政府ニ向ッテ大ニ注意ヲ望ムノデアアル、其注意ヲ望ムト云フ點ノ第一ハ事實ノ運用ヲ能クヤッテ貰フノデアアル、運用ヲ注意シテ貰フノデアアル、又ハ當分ノ中トアルガ是ハ事實當分ノ中トシテ貰ヒタイ、増稅ヲスル場合ニハ多ク短イヤウニ思ハレルヤウナ形式ヲ用ヒルガ、多クハ短クナイ、矢張り末代ニナッテ仕舞フノデアアル、法律デ規定シテアルモノハ其時分出來タ法律デアッテ欲イノデアアル、即チ先例ニ依ッテ云ヘバ日露戰爭ノ時分ニ非常特別稅ト云フモノヲ拵ヘタ、是ハ實ニ戰爭中デアアルカラ非常特別稅ハ已ムヲ得ヌコトデアアル、然ルニ世ノ進歩ト共ニ支出ガ殖エタモノデアアルカラ、其後稅制整理トハ云ヒマシタガ、何モ整理ハシナイ、其非常特別稅ヲ總テ本稅ニ直シタノデアアル、カルガ故ニ此度ノ此案モ當分ノ中トアッテモ亦必ズ私ハ繼續シテ……四千百萬圓ノ増稅ハ私ハ繼續シテ受ケナケレバナラヌヤウニナルデアラウト心配ヲスルノデアアル、否、事實ナルデアラウト確信スルノデアアル、ソレデ此増稅ニ付テハ政府ハ地方稅ノ緩和ヲスルト云フ誠ニ巧妙ナル文字ヲ使ッテアル、成ル程地方稅ノ今日財源ニ乏シイ上カラ云ヘバ緩和デアリマセウ、併シ此緩和ト云フコトハ取ル方カラ云フノデ、取ル方カラ云ヘバ緩和デアアルガ、出ス方カラ言フト過重デアアル、緩和ドコロデハナイ洵ニ過重デ苦シイ譯デアアル、併シ是モ洵ニ已ムヲ得ヌ施設ニ對スル租稅デアレバ、自分ハ忍ンデ受ケル譯デ、之ヲ増稅スルト同時ニ最モ當局者ノ注意ヲ要スルノハ戶數割ノ關係デアアル、此地方稅ナリ町村稅ノ收入ノ主タルモノハ、申スマデモナク國稅ノ附加稅、ソレト戶數割稅、ソレト雜種稅、斯ウ大體分ッテ居リマスルガ、其中デモ最モ金高ノ多イノハ戶數割稅ト地租稅ノ附加稅トガ多

イノデアル、従前、餘程以前ニ於テハ、此國稅ノ附加稅ト戸數割稅トハ稍、權衡ガ保テ居タノデアル、然ルニ支出ノ年々殖エルノニ困ッテ、一方ノ國稅附加稅ニ於テハ制限ガアリ、一方ノ戸數割ニハ制限ガナイ、故ニ支出ノ増加ニ伴ウテ制限ノアル附加稅デハ致方ガナイカラ、總テ無制限ナル戸數割ニ持ッテ行クノダ、故ニ戸數割ノ増加ト云フモノハ近年著シイモノデアル、殊ニ此戰後ハ一段ノ増加ヲ來タシテ、殆ド堪ヘナイ程ノ増加デアル、故ニ此案ヲ出シテ一方ノ制限ノアルモノヲ解クト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ヌデゴザイマセウ、サウシテ戸數割ト國稅附加稅トノ調和ヲ取ッテ行クト云フコトハ洵ニ結構デアルガ、是ガ今後ドウナルカト云フコトヲ考ヘルト、今マデ從來例ヘバ戸數割ト國稅附加稅トガ、五十、五十デ對等デアッタモノガ、一方ニ制限ガアルカラ段々戸數割ガ増シテ行ッテ戸數割ガ百ニナッテ附加稅ハ矢張り五十デ居ル、所ガ今度此制限ノ擴張ニ依ッテ、附加稅ハ七十五ニナリ戸數割ハ百デアル、稍、均衡ヲ保ッテ來ルヤウニナッテ來タノデアル、所ガ是カラ先ハドウナルカ、是デ戸數割ガ上ラヌモノナラバ宜イ、是カラ先キ金ガ要ルヤウニナッテ來ルト、又戸數割ニ掛ケル、サウスルト元々五十、五十デアッタモノガ五十ト百トニナリ、大變ナ相異ニナル、今度七十五ニ上シタカラ相異ガ少クナッタ、更ニ又今度戸數割ヲ百二十五ニスル、斯ウ云フ風ニ追ハヘゴッラスルヤウニナッテ來タガ、租稅ノ過重ニ堪マラナクナッテ來ル、殊ニ其戸數割稅ノ徵收法ト云フモノガ甚ダ宜シクナイ、是ハ御承知ノ通り以前ニハ一戸ヅ、ニ充行ッテ貧富ノ酌量ヲセナンダ時代ガアリマス、近頃ハ總テ貧富ノ酌量ヲスル、而シテ是ハ何所デヤルカト云フト町村會デヤリマス、町村會ガ之ヲヤリマスルガ、儲此貧富ノ酌量ト云フノハ甚ダムヅカシイコトデ、大キナ家ニ居ル者ハ必シモ富者デナシ、小サイ家ニ居ル者ハ必シモ貧乏人デナイノダ、又不動產ヲ澤山持ッテ居ルカラト云ッテ是デ富者トモ云ヘナイ、不動產ヲ持ッテ居ル一方ニ借金ヲシテ居ル者ガアル、不動產ハ少イガ貸金ヲ持ッテ居ルトカ、有價證券ヲ持ッテ居ル者モアル、此貧富酌量ト云フコトガ實際ナカクムヅカシイ、眞面目ニ村會町會議員ガ決メテモムヅカシイノデアルガ、近頃ニ又惡ルイ弊風ガ出來タ、ソレハ何カト云フト、彼ハ大キナ家ヲ建テテ居ルカラ戸數割ヲ澤山掛ケテヤレ、彼ハ威張ルカラ掛ケテヤラウ、甚シキニ至ッテハ、彼等ハ此間ノ衆議院ノ選舉ニ反對黨ヲ入レタ奴ダカラ、少シ餘計掛ケテヤレト云フコトニナル、又此間或ル人カラ聞ケバ、或ル町村ニ居ル駐在巡查ガ正當ニ職務ヲ執

行スル、甚ダ窮窟デ困ルカラ、アノ巡查ヲ外ニスルニハ戸數割ヲシッカリ掛ケテヤレ、戸數割ヲ澤山掛ケタラ、アノ巡查ハ居タ、マレナクナッテ外ヘ行クダラウカラ、先ヅアノ巡查ニ澤山掛ケテヤレト云ッテ、極ク少給ナル巡查ニ澤山掛ケタト云フコトヲ聞イテ居ル、此戸數割ノ賦課方法ト云フモノハ甚ダ好クナイノダ、ソレガ爲ニ町村ノ平和ヲ害シ町村ノ發達ヲ鈍ルコトガアル、故ニ或ル府縣ニ於テハ町村ノ財產家ガ其土地ヲ出テ行ッテ、負擔ヲ免レヤウトスル者モアルニ至ッテ居ルノデアリマス、玆ニ於テカ政府當局者ニ於キマシテハ、此戸數割ニ對シテ、何トカーツノ方案ヲ立テラレタラ宜カラウト希望スルノデ、是ハ單リ私ノ意見ノミナラズ、斯様ナル意見ヲ持ッテ居ル者ハ天下ニ澤山アルト考ヘル、既ニ衆議院ニ於テモ左様ナル意味ヲ以ッテ質問サレタ者ガアッタカノヤウニ承ッテ居リマス、是ハ必ズ當局者モ心配サレテ居ルコトデアラウト考ヘルノデアル、併シ此戸數割ニ相當ノ制限ヲ加ヘル、元ノ善良ナル方案ヲ立テルト云フコトハ、ナカクムヅカシイコトデアル、今日各府縣ニ於テ區々ニナッテ居ル、之ヲ畫一ノ下ニ行ハウト云フコトハ餘程面倒デアリマスルガ、併シ是ハ面倒ダト云ウテ此儘ニ歲月ヲ經タナラバ、益々面倒ニナッテ遂ニ行ヒ得ルコトガ出來ヌヤウニナリハシマイカト心配スルノデアル、故ニ此度ノヤウニ斯様ナル案デ、四千百万圓モ増稅スル際ニ方ッテ、國民ガ多數ノ增稅ヲ忍ブ代價トシテ、傍ノ戸數割稅ヲ巧ク調理シテ、サウシテ租稅ヲ負擔スルモノニ安心ヲ與ヘルト云フコトハ當局者ノ責任デアラウカト考ヘル、此戸數割ノコトニ付テ私ガ斯様ニシタラ宜カラウ、斯様ニシタラ宜カラウト云フコトハ此所デハ言ヒマセヌ、餘程是ハ複雜ナルモノデアッテ、サウ一口ニ申スベキモノデモナイ、又內務當局者モ必ズヤ是ハ考ヘテ居ラル、コトト考ヘマサルカラ、其考ヲ緩クナサラズニ、ドウカ此四千百万圓ノ增稅ト共ニ速ニ考慮ヲ廻ラサレ、税金ヲ負擔スル國民ニ安心ヲ與ヘラレムコトヲ希望シテ已マヌ次第デアリマス、玆ニ此案ヲ已ムヲ得ナイモノト思ッテ贊成ヲスルト同時ニ、ソレダケノコトヲ政府當局者ニ希望シテ置ク所以デアリマス

○阪本鈺之助君 唯今鎌田君ガ御述ニナリマシタ御希望ノ事柄ハ特別委員會ニ於テモ、既ニ委員中ヨリ希望ヲ述べラレテ、唯今實ハ委員長ノ御報告中ニ餘儀ナイコトデ中座ヲ致シテ聽漏ラシマシタガ、特別委員會ニ於テモ斯ノ如キ希望ヲ申添ヘテ可決ノヤウニ心得テ居リマスガ、果シテ左様デアリマシタラウカ、政府當局モ此事ハ諒トシテ居ラレルヤウニ特別委員會ノ經過トシテ

ハ承知ヲシテ居リマスガ、左様ナ經過デアリマシタラウカ、甚ダ不都合デゴザイマスガ、特別委員ノ御報告ニ明ニ其事ハ御述ニナリマシテ、政府モ之ヲ諒トシテ居ラレルコトト心得テ宜シウゴザイマスカ、御手數ナガラ委員長カラ御説明ヲ請ヒタイト思ヒマス

○伯爵松浦厚君 唯今左様ニ御報告イタシタ積リデアリマス

○議長(公爵德川家達君) 採決イタシマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半數ト認メマス

○伯爵松浦厚君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○子爵白川資長君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵松浦厚君 直チニ第三讀會ヲ……

○議長(公爵德川家達君) マダ濟ミマセヌ

○議長(公爵德川家達君) 全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵松浦厚君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○和田彦次郎君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 第二讀會ノ決議通リデ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 私立學校用地免租ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告
私立學校用地免租ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年三月二十日

右特別委員長

伯爵吉井幸藏

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵吉井幸藏君演壇ニ登ル〕

○伯爵吉井幸藏君 私立學校用地免租ニ關スル法律案デアリマス、是ハ教育ノ振興ニ資スル爲メ私立學校ノ用地ニ對シ地租ヲ免租スルノ必要アリト云フ理由ヲ以テ提出サレタモノデアリマス、私立學校ノ總計ハ二千五百餘アルノデアリマス、其中本法案ノ第一條ノ第一號ニ當リマスモノガ千百三十餘アル、第二號ニ當ル分ガ千三百七十餘アルノデアリマス、此第一號ノ中デ幼稚園ガ四十二、小學校ガ百六十、中學校ガ七十八、高等女學校ガ七十七、實業學校ガ三百四十五、専門學校ガ五十餘アルノデアリマス、其他ハ即チ各種學校ト稱スルモノデアリマス、此學校ノ敷地ノ總計ガ百十萬三千四百坪アリマス、委員會ニ於キマシテハ種々御質問モアリマシタガ、免ニ角此所デ報告スル程ノ事モゴザイマセヌデシタ、其質問ノ結果、別ニ御意見モ出マセズ、誠ニ結構ノ案デアルカラ皆御賛成デアリマシテ、委員會ハ全會一致ヲ以テ可決スベキモノナリト議決イタシマシタ、本案ハ從來議院ニ出マシタ同ジ目的ヲ有ッテ居ル法案ニハ、能ク公益法人ノ用地モ地租ヲ免ズルト云フコトガ書イテアッタノデアリマスガ、本案ニハサウ云フ事ガアリマセンデ、誠ニ單純簡單ニナッテ居リマスル譯デアリマスカラ、本院ニ於キマシテハ讀會省略ヲ以テ委員會決議通リ御賛成アラムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 賛成

○子爵野村益三君 賛成

○子爵堤雄長君 賛成

○子爵本多忠敬君 賛成

○子爵秋月種英君 賛成

○子爵藪篤麿君 賛成

○子爵本多實方君 賛成

○小野田元熙君 賛成

○子爵西大路吉光君 賛成

○男爵石黒忠恵君 賛成

○男爵武井守正君 賛成

○加太邦憲君 賛成

○男爵内田正敏君 賛成

○高田早苗君 賛成

○鈴木惣兵衛君 賛成

○男爵阪井重季君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 吉井伯爵ノ讀會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 原案ニ御異存ゴザイマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程……次ノ兩案ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ一括シテ委員長ノ報告ヲ煩ハシマス、耕地整理法中改正法律案、地租條例中改正法律案、第一讀會ノ續、委員長報告、武井男爵

耕地整理法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年三月二十日

右特別委員長

男爵武井守正

貴族院議長公爵徳川家達殿

地租條例中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年三月二十日

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔男爵武井守正君演壇ニ登ル〕

右特別委員長

男爵武井守正

○男爵武井守正君 唯今議題ニ上リマシタ耕地整理法中改正法律案ノ委員會ノ結果ヲ御報告申上ゲマス、本案ハ是マデ漁業ニ關シマシタ規定ガゴザイマセスカラ、耕地整理施行上ニ往々行惱ミ差支ヲ來タシテ居リマスノデ、ソレ故ニ可借利用シ得ラレマス土地モ其儘ニ抛棄サレテアリマス所ガ少クナイノデアリマス、デ其解決ニ迫ラレマシテ此改正ヲ企テラレマシタノデゴザイマス、故ニ九條中ニ「漁業ニ關スル登録官廳」ト申ス文字ヲ加ヘ、其以下ノ各條ニ漁業ニ關シマシタルコトヲ挿ミマシタノデゴザイマス、左様イタシマシテ湖海ノ埋立、干拓等ニ支障ノナイヤウニシテ、廣ク利用ヲサセヤウト云フノガ改正ノ趣旨デアアルノデゴザイマス、併シ衆議院ニ於キマシテ第十四條乃至第十六條ノ修正ト、及附則ニ第二項ヲ加ヘマシタルノデゴザイマスガ、是ハ地租條例改正案ノ結果デゴザイマスカラ、其事柄ハ地租條例改正案ノ場合ニ中上ゲルコトニ致シマス、デ色々質問應答モゴザイマシタケレドモ、取立テテ御紹介申ス程ノコトモゴザイマセス、條ハ多數ノ條デゴザイマスガ、其事柄ハ極ク簡單ナノデゴザイマス、委員會ニ於キマシハ慎重審議ヲ盡シマシタ後ニ、全員一致ヲ以テ可決ヲ致シマシタノデゴザイマス、是デ耕地整理法ノ御報告ヲ終リマス、ソレカラ第二ニ地租條例中改正法律案、是ハ第十六條ノ第二項中ニ「十年目」トゴザイマス、開墾著手ノ年ヨリ十年目ニ當リマシテ、其成功ノ部分ニ地價ヲ修正スル譯デアリマス、デ十年目デアリマスルト期間ガ短カウゴザイマスルカラ企業費ノ幾分ダニマダ償却スルコトガ出來マセヌ期間デゴザイマスカラ、其鐵下年限ヲ延バシテ二十箇年、鐵下年限ヲ延バシマスル、故ニ「十年目」ヲ「二十一年目」ト改正ヲスル譯デゴザイマス、ソレカラ「三十年以内」ヲ「四十年」ト改正イタシマスルノハ、十年以内デハ不可能デアルト看做シマシタ開墾願ハ、其鐵下年限ヲ「三十年以内」ト致シテ居ルノデゴザイマス、ソレヲ「四十年」ニ延バシマシタ、デ官有地ヲ開墾シマシテ私有地ニ歸シマシタル土地ハ「十年以内」トゴザイマスノデ、之ヲ十年殖ヤシマシテ「二十年」ト致シマシタ、又五項中ノ「五十其以内」トゴザイマスル、是ハ官有水面ノ埋立、干拓等デゴザイマスガ埋立、干拓ヲシテ民有ニ歸シマシタト

キニ其浸害免租年期ヲ許可スルノニ「五十年」トアリマシタノヲ「六十年」ニ延バシマシタ、「三十年以内」トアリマサルノヲ「四十年」ト致シマシタルノハ地目ヲ變換スル爲ニ開墾ニ齊シイ費用ヲ要シタ場合ハ三十年ノ地價据置年期ヲ許可スル譯デアリマサルノデアリマスガ、ソレヲ「四十年」ニスル、附則ニハ本法施行前ニ依リマサルモノハ、從來ノ例ニ依ッテ、遡ッテ此法律ヲ適用シナイト云フ條ヲ置キマシタノデ、地租條例改正法律案モ尙ホ審議ノ末全會一致ヲ以テ可決ヲ致シマシタコトデゴザイマス、兩案共ニ是デ報告ヲ終リマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議カナケレバ唯今委員長ノ報告セラレマシタ兩案共ニ一括シテ問題ニ供シマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 兩案共ニ第二讀會ヲ開クニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○男爵武井守正君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ願ヒマス

○子爵西大路吉光君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 兩案共ニ原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○男爵武井守正君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○子爵西大路吉光君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ兩案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、來ル二十四日ノ議事日程ハ決定次第御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會
午後零時八分散會